

伐採等届出関係
(様式2-9) 規則第72条第2号の認定請求書の様式

保安林植栽義務例外認定請求書

第 号
年 月 日

富山県〇〇農林振興センター所長 殿

請求人 住所 富山市新総曲輪1-7
氏名 富山生産森林組合
組合長 〇〇 〇〇

年 月 日付け第 号で森林法第34条の2第1項(第44条において準用する同法第34条の2第1項)の規定に基づく届出をした択伐による伐採跡地について、次のとおり、森林法施行規則第72条第2号の規定による認定を求めます。

保安林の指定目的	例 水源のかん養
森林(伐採跡地)の所在場所	〇〇市△△字□□**
植栽義務の猶予が必要な期間	**年*月*日まで
主たる更新樹種	スギ
天然更新補助作業の実施の予定の有無	無
天然更新補助作業の実施の方法及び時期	
備考	

記載例

注意事項

- 1 植栽義務の猶予が必要な期間は、伐採を終了した日を含む伐採年度の翌伐採年度の初日から起算して5年を越えない範囲で記載すること。
- 2 主たる更新樹種欄は、当該保安林に係る指定施業要件に植栽することが定められている樹種を記載すること。
- 3 天然更新補助作業の実施の有無欄には、「有」又は「無」を記載すること。
- 4 天然更新補助作業の実施の方法及び時期欄は、天然更新補助作業の実施の予定の有無が「有」の場合に記載すること。
- 5 本請求人と当該伐採跡地を生じさせる択伐に係る森林法第34条の2第1項の届出をしたものが異なる場合にあつては、備考欄に、その旨及び当該届出人の氏名を記載する。

*当該伐採跡地を生じさせる択伐に係る森林法第34条の2第1項の届出と併せて請求するものでない場合等にあつては、備考欄に、当該伐採跡地の面積（ヘクタールを単位とし、小数第4位まで）を記載させるとともに、伐採跡地の区域を明示した図面を添付させる。